



8.16
水曜日

※雨天時8月17日(木)

加津佐花火大会・盆踊り

- 会場／前浜海水浴場(加津佐町)
- 時間／盆踊り午後6時30分～ 花火大会 午後8時30分～

水中花火、打ち上げ花火など約2,000発の花火が夜空を彩ります。1尺玉の打ち上げ花火は迫力満点で、浜辺からの花火見物がおすすです。
※加津佐町連合青年団主催による盆踊りも同時開催。



8.16
水曜日

※小雨決行、荒天中止

サマーフェスティバル

- 会場／こんぴら公園(布津町)
- 時間／午後6時30分～午後9時30分 ※花火大会 午後9時～

「サマーフェスティバル」は、太鼓演奏やお楽しみ抽選会など帰省客も楽しめる、ふるさとの夏祭りです。最後に花火大会で夏の夜空を彩ります。



8.19
土曜日

※雨天時、8月20日(日)

ありえ浜んこら祭

- 会場／マリンパークありえ(有家町)
- 時間／午前9時～午後9時30分 花火大会 午後8時30分～
- ライブ／出演アーティスト
「All Japan Goith (オールジャパンゴイス)」

自然の恵みに感謝し、先人を敬い元気を与え与えられる祭りです。ビーチバレー大会や特産のそうめん流し・サンドアートコンテストなどで夏を大満喫。中学生によるソーラン節・太鼓演奏・野外特設ステージでの「All Japan Goith (オールジャパンゴイス)」スペシャルライブで祭気を盛り上げます。2,000発の花火は演出も素晴らしく、最後に台船から尺玉を連発し感動的なフィナーレを迎えます。九州でもめったに見られない、2尺玉花火は直径500mにもなり、大輪の花火は迫力満点です。

夏だ！
祭りだ！
南島原市だ！！



8.19
土曜日

※雨天時、有馬小体育館

YOSAKOIきたありえ祭り

- 会場／ふれあい交流広場(北有馬町)
- 時間／午後5時30分～

県内各地から「よさこい」チームが参加し、迫力の重低音が響く中、熱い演舞を繰り広げます。手づくりの祭りで、小さい子どもから、お年寄りまで楽しむことができます。



加津佐 ひときわおいしいカレーの味

合同調理訓練交流会

7月7日(金)、加津佐町希望の里で視覚障害者を対象とした、「合同調理訓練交流会」が開催され、本市の『アイ愛会』と雲仙市の『小浜塾』、そして各地域のボランティアの皆さんが参加し、調理を行いながら交流しました。指導に当たった永井和子先生(長崎身体障害者更生相談所)は、ボランティアの皆さんに対し「なるべく手は出さなくて、目をとどけておいてください。」と、あくまで自分自身でできるように助言しました。また先生は「見えなくてもできるんです。」「まわりの人はそれを誤解し、何でもやってあげすぎなんです。」と周囲の誤った認識を指摘しました。

今回で4度目の交流会となったこの日のメニューは、カレーライスと野菜サラダ。参加者は和気あいあいと調理を開始。皆さんの包丁さばきはとても見事で、きゅうりのスライスもお手のもの。まな板からトントンと小気味の良い音が調理室に響き渡りました。

最後に、6班に分かれて調理したカレーをみんなで食べ比べ……。皆さんは自分たちの出来具合が気になるようでしたが、本当においしくて忘れられない味でした。



▲やさしい「目」をとどけるボランティアの皆さん



▲会場はとてもにぎやかに

北有馬 うたでスローな夏のひととき

七夕おんがくかい

7月7日(金)、市立北有馬幼稚園と同有馬小学校で、七夕おんがく会が開催され、園児や児童達が「どんぐりころころ」や「月の砂漠」などのうたで夏のひとときを楽しみました。

この会はココロねっこ運動の一環で開催されたもので、現在長崎女子短期大学の非常勤講師の石原貞子先生(いしはらていこ)のうたに地元のピアノ講師山本睦さんが伴奏しました。石原先生は長野県で30年間福祉の仕事をしていましたが、幼い頃から「うた」が大好きで、夢をあきらめきれず独学で音楽の道へ。69歳になられた現在も、精力的に活動されています。ピアノ伴奏の山本さんは、聖歌隊の指導者として広く北有馬町の文化を伝える活動をされており、この日の音楽会のために、何度も長崎の石原先生のもとへ通い、音あわせをして本番にのぞみました。おんがく会では、はりのある声と、ピアノの優しい音色が、会場を優しく包みました。

皆さんも、たまには童謡や唱歌などを聞いて、ゆっくりとした時間をすごしてみてもいいかもしれません。



▲「さあ、みんないっしょに」



▲「この曲 知っているひと～」